寡

14画

宀 宀 宣 寘 寡 寡 寡（はねる）

くん　おん　カ

なりたち　古い形は、宀（うかんむり）と頁（ページ）と分の会意字である。頁は頭で人の意味。家族が二つに分かれることを表した字。分家して〝家族が少ない〟こと。昔は家族が四人以下を〝寡〟、八人以上を〝衆〟と言った。

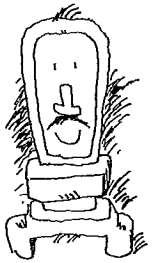
いみとじゅくご

▼人数が少ない。衆寡…多人数と少人数。用例 衆寡敵せず。（人数に差があり過ぎて相手にならない。）

▼少ない。非常に少ない。多寡…多いか少ないか。寡欲…欲が少ないこと。無欲。寡言…言葉数が非常に少ないこと。無口なこと。寡聞…物事を聞き知ることが少ないの意味で、知識が乏しいこと。自分の知識の乏しいことを言うのに使う。

▼配偶者を失った人。寡婦…夫を失った婦人。未亡人。やもめ。

よみかた　寡兵・寡黙



密

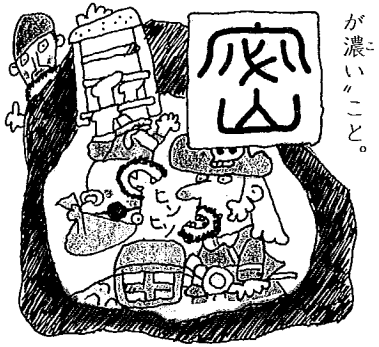
【6年】

11画

宀 宀 宓 宓 宓 密 密（はねる）

くん　おん　ミツ

なりたち　家を閉じ込めて、〝密（そむ）やか〟な意味の宓と山との会意形声字で、〝ひっそりとした山〟が本来の意味。山の〝奥深い〟こと。〝密か〟。転じて、〝隠す〟こと。また、〝密度〟が濃い〟こと。



いみとじゅくご

▼奥深い。ひっそり。密林…奥深い林。深く茂った林。密生した林。

▼ひそか。こっそり。密行…ひそかに行くこと。密約…ひそかな約束。こっそりとする約束。密談…ひそかな相談。秘密の話し合い。

▼隠す。隠れる。秘密…隠して人に知らせないこと。また、その内容。密会…隠れて人に会うこと。密売…法を犯し、隠れて物を売ること。用例 麻薬の密売。

▼密度が濃い。隙間（すき）がない。密度…疎密の度合い。密雲…密度の濃い雲。密生…隙間（すき）なく生えること。密着…隙間（すき）なく接着すること。ぴったりとくっつくこと。

実

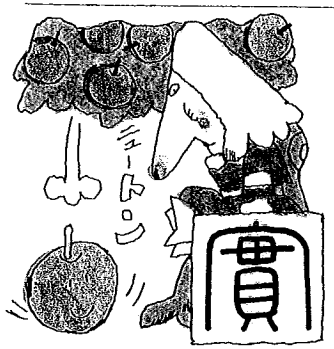
【3年】

8画

宀 宀 宀 宣 宣 実 実（はらう）

くん　おん　ジツ　み・みのる

なりたち　旧字体は實。家の意味の宀（うかんむり）と、穴をあけて貫き通す意味の毌と、財貨の意味の貝との会意字。家の端から端まで財貨が〝いっぱい〟あるという字。〝実がある〟こと。転じて、〝実・真実〟。



いみとじゅくご

▼中身がいっぱい。充実。充実…「充」もいっぱいの意味。内容がいっぱい。中身（実）がぎっしり詰まっていること。

実力…実際にもっている力。用例 彼の実力は未知だ。

▼実。果実。実る。果実…実。果物の実。実現…❶計画を実らせ現すこと。用例 計画を実現した。❷夢が事実となって現れること。用例 夢が実現した。

▼真（真実）。まこと。事実…実際のこと。真実にあったこと。真実に起こったこと。誠実…言葉も行いも真心から出て一致すること。

▼実際。実験…実際にためすこと。実費…実際に掛かった費用。

宜

8画

宀 宀 宀 宜 宜 宜（ながく）

くん　おん　ギ

なりたち　今の字形は宀（うかんむり）と且（そ）（物を多く積み上げた形）との会意字だが、古い字形は、肉が積み上げられた形の多と宀との会意字。家に肉が豊かにあって生活が安定して〝宜（ろよ）しい〟という意味の字。

いみとじゅくご

▼よろしい。よい。時宜…❶時がよろしい。時期が適していること。用例 時宜に適（なか）った催し。❷適した時期。程よいころ合い。用例 時宜を見計らう。

適宜…❶適当でよろしいこと。その場その時にぴったり合ってよいこと。用例 それは適宜な処置であった。❷各自が銘々好きなようにすること。

便宜…❶都合がよいこと。便利。用例 それは便宜だ。❷特別のはからい。用例 便宜を図る。